



MESS  
GET OFF AS SOON AS SLEEP / I WANT TO BE HIGH  
EXOTIC TRIP IN KANTO / TYO METRO WALKIN' RALLY



FINAL WORK  
CREATED BY

アノヘキョーボ

# I WANT TO BE HIGH



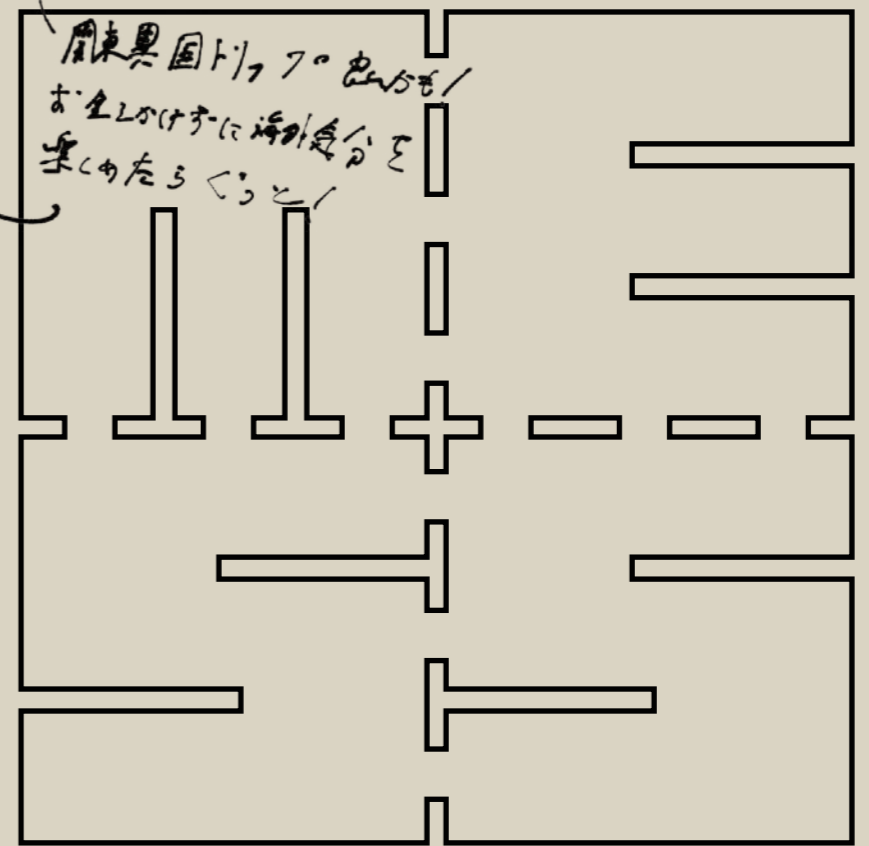
寝た瞬間に車にライオンが寝る? 全力で生き残る……。

会社はもう一人に片手……

……

MESS  
GET OFF AS SOON AS SLEEP / I WANT TO BE HIGH  
EXOTIC TRIP IN KANTO / TYO METRO WALKIN' RALLY

口は正方形から型抜きして、おた……



東京の口を……  
……

……

……

FINAL WORK  
CREATED BY

グリーンパー工房  
15期

……

## 06 現実への帰還

「食事って素晴らしい。」



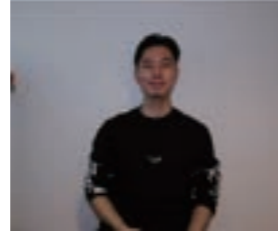
朝 酵素ドリンク  
昼 重湯、酵素ドリンク  
夜 お粥、味噌汁

ハイ度 4  
とにかく安心感が  
ある。

回復食の1日目。  
朝体重を量ったら、昨日からさらに1kg減。  
昼食から重湯、夜はお粥と薄めの味噌汁を頂く。  
食べた瞬間、休ませていた胃腸が、「数日ぶりの出勤、頑張りますよおい(ｷｯｷ)」と言わばかりに動き出す。  
薄味の汁が、今の自分にとっては高級フカヒレスープぐらい濃厚に感じた。  
そして堰を切ったように食欲が溢れ出てくる。  
ただいま世界。おかえり自分。  
解脱した世界から戻ってしまうことに少し寂しさを感じたが、実家のような安心感に包み込まれた。

## 04 限界への挑戦

「人体の神秘。」



朝 水  
昼 食塩  
夜 酵素ドリンク

ハイ度 ?  
自分でもよくわからない。

完全断食2日目。ついに食事をする夢をみるようになる。冗談かと思われるかもしれないが本当のことなのである。  
何も食べていないにもかかわらず、思ったより動いている。人間ってすごいな〜と感じた。  
しかしながら頭はずっとぼやばやしている。倦怠感に近いがそこまで気分は悪くない。なんだか不思議な感じである。  
意外とまだいけるのかもかもしれない。完全断食もあと1日。明日への不安はありつつも眠りにつく。

## 02 最後の晚餐

「自由への渴望。」



朝 スムージー  
昼 健康定食  
夜 健康定食

ハイ度 2  
総じて機嫌がよくない。

本日も昨日と同じメニューで明日からの本格的な断食に備える。  
昨日は苦痛でなかったものの、肉や魚を食べられない辛さを実感し始めた。  
飲食店の看板への憎悪が募る。  
なぜこの世にはこんなにも食物が溢れているのにこんなに馬鹿げたことをやっているのだろうか自分でも疑問で仕方がない。  
明日から何も食べられないと思うと震えが止まらない。

I want to be HIGH

# FASTING

ファスティング、断食。様々な言い方があるが要するに食事を抜き、胃を休めることである。  
ダイエット目的や宗教行為として行われることが多い。なんでも断食をすると空腹感を抑えるホルモンが出て、それによってエンドルフィンが排出されるそう。エンドルフィンは高揚感や多幸感を生み出すとのことである。  
今回はいきなり断食するのではなく、少しずつ食事を減らし回復食まで食べることにした。  
ハイになるために命を危険に晒しては本末転倒である。しかしながら今回のファスティングは比較的生命力の強い者が担当したため、もしファスティングを行う場合はよく調べてから行っていただきたい。

## 07 食べられる幸せ

「ご飯うめえ……。」



朝 スムージー  
昼 お粥、味噌汁  
夜 健康定食

ハイ度 5  
大地の恵みを実感し、感謝。

ついに完全終了。  
1日目よりもはるかに満足度が高く、食べられることへのありがたみを痛感した。当たり前へのありがたさを実感した日。  
短い期間で多くのことを学べた。断食で胃腸を休ませることで、普段酷使していたことを確認できたし、何よりも食べられる幸せを再認識する機会となった。  
飽食の時代、食べ物への感謝を失ってはいないだろうか。当たり前への存在を大切にしたいものだ。  
では皆さんと一緒に、「この世の全ての食材に感謝を込めて……いただきます」

## 05 覚醒

「これがハイなのか……。」



朝 水  
昼 食塩  
夜 酵素ドリンク

ハイ度 114514  
ウツヒヨオオオオオオオオオオオオオ  
ヨオオオオ

何も食べない生活から3日目。昨晩急に謎の頭痛が起こり、もうダメかと思ったその時、何も食べていないのに便意が到来。宿便と呼ばれるソイツを排除してから、脳がギンギンに覚醒し始めた。  
日中お腹が減るという感覚がないし、頭もスッキリしている。  
食事からの解脱。神になった気分である。  
ちなみに体重が1日目と比較して4kg落ちているのが怖くて仕方ない。

## 03 修行の始まり

「寺の修行でももっと食べてる。」



朝 水  
昼 食塩  
夜 酵素ドリンク

ハイ度 0  
シンプルに無理。

いよいよ完全断食スタートである。  
本日からは一切固形物を口にせず、液体のみの摂取となる。  
歩いているとたまに足に力が入らないし頭も働かない。友人から飲み会に誘われるも、行ったところでお冷しか飲めないため泣く泣く辞退。  
断食ってハイになるんじゃない、とダウナーになるのでは、と思い始める。  
完全に修行の始まりである。しかしながら思ったよりいけそうな感じがするので、当初完全断食は2日間の予定だったが3日間に延長することに。

## 01 準備食

「なんだか健康になれそう。」



朝 スムージー  
昼 健康定食  
夜 健康定食

ハイ度 3  
疲れのなさでストレスの間。

初日は胃を慣れさせるために負担の少ない準備食を食す。健康定食は玄米、味噌汁、納豆、サラダといったメニュー。いかにも健康になれそう。断食の準備でなければダイエット食として完璧だったのではないだろうか。  
量は少ないものややはり胃に負担がかからないから疲れもあまりない。しかしながら食べるものを制限されるストレスにより若干のローテンション。

# Ramen

YouTuber御用達商品で刺激を。



↑ドンキで大量に売られているため入手は容易

↓この後の惨状を知らない笑顔は美しい



辛い物を食べるとなんだか心なしかすっきりした気分になる。ということで激辛に挑戦である。実は挑戦者はこれを食べるのは3回目。舌が慣れてハイになれないかもしれないという不安はありつついざ実食。

一口頬張った瞬間から口に衝撃が走る。辛いというより痛い。焼きそばが通った食道と胃が熱を持ち痛みを感じる。ダイレクトに麺に触れる唇は指2本分くらい腫れているのではないかと思うほどである。

このままではハイというより身の危険を感じる。そう思い急いで飲むヨーグルトを流し込む。どうやら辛さには乳製品がいいようである。

ハイというような高揚感は無かったが目はバキバキに冴えた。程々の辛さのものであれば身体的ダメージを負わずハイになれるのかもしれない。  
**ハイ度 1**  
ハイとか言ってる場合じゃない。

# Alcohol

手軽に辛い現実を忘れよう。



↑見た目は可愛らしいがカゴで安売りされていた(左)

↓決してもう酔っているわけではない



大学生といえば酒である。良くも悪くも手軽に俗世間のことを忘れられるのが魅力的。今回は手に入りやすいチャミスル、鏡月とドンキに安売りされていたよくわからないカクテルをちゃんぽんしてみることに。

紙コップで1杯ずつ飲んでいこうとは思ってないが飲み進めるにつれ徐々に気が大きくなり陽気になっていく。読者の方も見たことがあるだろう、酔っていく人の王道ルートである。

一瓶空ける頃には何も無いのに陽気な人の出来上がりである。アルコールを摂取することは最も手軽に苦痛を伴わずハイになれる手段なのではないだろうか。

しかしながら高揚感と引き換えに前後の記憶が非常にぼんやりしているため、試す読者の方々は十分に気を付けてほしいものである。  
**ハイ度 5**  
チャミスルが効く。

# Energy Drink

日々のエネルギー足りてる？



↑有名ドリンクの横で異彩を放っていたパッケージ

↓エナジードリンク愛飲者の彼もご満悦



エナジードリンクを愛してやまない挑戦者。未知のドリンクにも興味津々である。しかしながら、一口飲むとなんとも言えない表情に。そもそも全く美味しくないし、ぬるさがそれを促進している。エナドリということを抜きにしても口で摂取するものとしてのレベルが非常に低い。そのくせ無駄に量が多いしいいところが1つとしてない。

モンスターやレッドブルが隣に置いてあるなら迷わずそっちを選ぶべきである。辛うじて彼を救ったのは日頃の鍛錬である。日常的にモンスターを飲んでいる彼は「エナドリを飲んでいる」という事実だけでなんとなく良い感じになれる。正直エナドリならなんでもいいためこれである必然性は全くと言っていいほどない。

彼のような特殊な訓練を受けていない読者のみなさんにはおすすめできない一品である。  
**ハイ度 3**  
エナドリ飲んでる気分を味わえる。

I want to be HIGH

# FOODSTUFF

ハイになると言えば読者の皆さんが真っ先に思いつくのは違法性の高い植物や粗悪な葉などではないだろうか。やはりなにかを摂取してハイになるのは定番だと言える。しかしながら法には触れたくない、危険な目に遭いたくない。そこで我々は驚安の殿堂ドンキホーテで調達することに。安全な食品たちでハイになれたらいつでも再現できそうである。自己責任で是非真似してみてください。

# Aphrodisiac

ちょっと手に取りづらいアレ。



↑ドンキの店舗によって売り場が異なるので注意

クライナーと精力剤。どちらもドンキホーテの中で手に取りたくないものに間違いない。だからこそ効果には期待をしてしまうものである。まず口に含んだのはクライナー。2本あるものを一気に飲み干す。アルコール感が強すぎて気持ち悪い。

その後間髪入れず醜悪なパッケージの精力剤を飲む。後味が辛いのでパッケージ以上に製品に対する訝しみが強くなってしまふ。両方飲んだ直後は特に高揚感もなく、ただ不味いクライナーの後味の悪さが残るに過ぎない。時間が経つにつれ少しずつ身体の中がポカポカと体温が上がっているのがわかる。もしかするとこれが20%のアルコールとマカの力なのかもしれない。しかしながらそれ以上のことは何もなく、ただ体を温めたに過ぎなかった。

**ハイ度 2**  
温活はできる。

パスポート要らずの海外旅行

# 関東異国

## TRIP

### 企画説明

「お金は無いけど、海外旅行に行きたい!」という至ってシンプルな理由で始まったこの企画。今回はアジア・ヨーロッパ・アメリカと北半球を渡り歩くような感覚で、異国風スポットを巡った。

#### 📍 アジア編

- ・横浜中華街(中国)
- ・アジアンオールドバザールIZU(東南アジア)

#### 📍 ヨーロッパ編

- ・汐留イタリア街&公園(イタリア)
- ・ラヴィータ自由が丘(イタリア)
- ・オクトーバーフェス(ドイツ)

#### 📍 アメリカ編

- ・福生ベースサイドストリート

First.....

### 一気にLOW



いざバンジージャンプを、と意気込んでよみうりランドに来たものの残念ながら運休中であつた。よみうりランドのバンジーは天気や風に左右されやすいので十分予想できることではあつたが楽しい気分にはなれない。ハイになろうと思って意気揚々とやって来たのにハイどころかローテンションになってしまった。

I want to be HIGH

### バンジージャンプ

バンジージャンプ。テレビなどで一度は見たことがあるのではないだろうか。命綱をつけてはいるが、落ちるかもしれないというスリル。危機状態に陥ることで人はハイになれるはずである。

都内近郊でバンジーができる施設は色々あつたものの、最も手軽に行くことができるよみうりランドに行くことにした。取材を行った時期としてもこのバンジーがラストである。ここは何としても有終の美として格別なハイを味わいたい。

At last.....

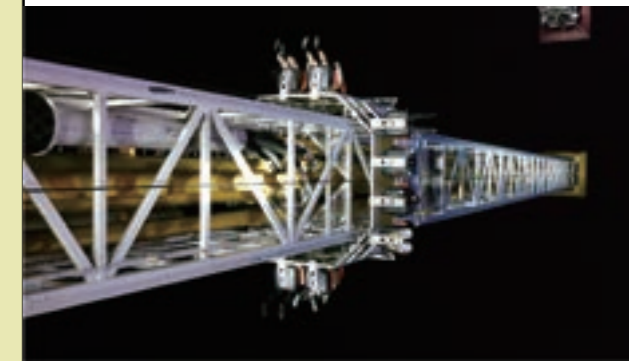
### そこにある幸せ



バンジーは乗れずハイにもなれなかったがよみうりランドは楽しい。豪華なイルミネーションと浮かれた雰囲気、高くてそこそこの遊園地フード.....。ハイになれなくても等身大の幸せがそこにはあつた。チャレンジすることは大切だが、ハイにならなくても十分楽しい。今ある幸せを大事にしよう、そう思えた1日であつた。

Second.....

### ヒュー・ストーン



バンジーを諦め下がったテンションをどうにか立て直そうとフリーフォール「クレイジーヒュー・ストーン」に乗ることに。よみうりランドの売り文句通り浮遊感と爽快感を味わうことはできたがそれだけである。読者の皆さんが想像できるくらいにはスカッと楽しめた。しかしながらこれがハイかと言えば全くそんなことはないだろう。頂上で止まったりしないでハイどころじゃなくなるよりは良かったかもしれないが.....。

# アジアンオールド バザール

アクセス

・JR「伊東駅」から徒歩20分  
・国道「道の駅伊東マリンタウン」  
から車で10分



お店は「今日営業しているのかな?」と思うほど静かであったが、中に入るとエスニックな内装でテンションが上がった。



先ほどの精霊(神様)の仲間たち。真ん中は他とは様相が違い威厳がある。皆ピンクのギンガムチェックの布を腰に巻き付けて可愛い。

ショップを出て右手に突き進んでいくと赤いハンモックを発見。

一歩踏み入れると

## エスニックな世界へ

伊東駅から徒歩20分。代り映えのしない風景を眺めながら坂道を上り続け「本当にあるのか」と不安が生まれた矢先に看板を見つめる。



スラムダッターン!(ようこそ!)

名称は不明だが、何かの精霊(神様)のオブジェが迎え入れてくれる。

## 輸入品セレクトション

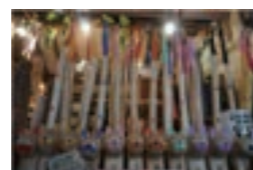
ショップは所狭しと雑貨や衣料品、食料品が並び見ていて飽きない。バリ島・タイ・インド・ネパールから直輸入したユニークな品々をピックアップしてみた。



ビーズ細工のペンダント。何かパワーをもらえそう。



TPOが難しいがエスニックな色合いやデザインが素敵だ。



↑「尻尾長すぎん?」と思ったが、これはトイレトペーパーのストックホルダーになるらしい。



↑ゴージャスな爪楊枝入れ。

## エスニックランチ!

ナシゴレン 1,100円

バリ風のチャーハン。胡椒が効きピリッとした辛さと卵のまろやかさ合わせてバランスが取れていた。日本人に親しみやすい味。



トムヤムクエ 1,000円

ココナッツミルクベースのマイルドさと濃厚なエビの旨味、そしてスパイスの辛味がマッチしている。味変にチリソースのような風味のサンバルソースをかけるのが良い。

ミーゴレン 1,100円

インドネシアの屋台でおなじみのバリ風焼きそば。薄味でお酢をかけるると美味しい。付き添えのから揚げも絶品であった。

## 食後の南国ドリンク!

コピバナナ 600円

「コピ」はインドネシア語で「コーヒー」を意味する。「バナナ×ラッシー×コーヒー」という馴染みない組み合わせだが、バナナ独特の甘さとほろ苦さが絶妙で大変美味であった。スター○ックスも売り出してくれたらいいのと思う。



# 横浜中華街

アクセス

横浜高速鉄道みなとみらい線  
「元町・中華街駅」1番出口から徒歩1分

## 散策スタート!

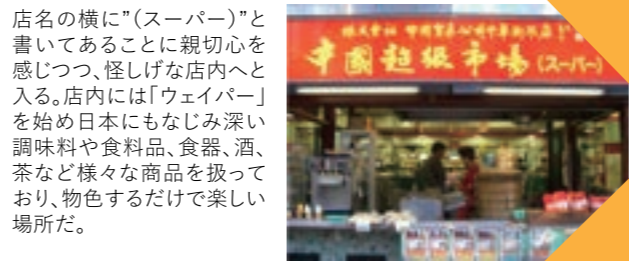
午後2時。中華街は「食べ歩きメイン」で考えていたが、微妙にお腹が空かない時間帯であるため早くも撮れ高が心配になる。そして「平日×雨」で空いていると期待していたが見事に裏切られ、メンバー誰もが見たことないほど盛況であった。



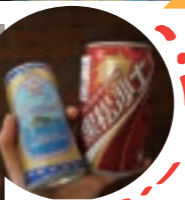
前後左右は人ばかりだが見上げると、至る所に赤提灯が吊るされ綺麗だった。夜だと幻想的で「映え」スポットになりそうだ。



スーパーへ潜入



店名の横に「(スーパー)」と書いてあることに親切心を感じつつ、怪しげな店内へと入る。店内には「ウェイパー」を始め日本にもなじみ深い調味料や食料品、食器、酒、茶など様々な商品を扱っており、物色するだけで楽しい場所だ。



狭い店内に30分も長居しながら購入したのは、「台湾コーラ」(写真右)と「燕の巣ドリンク」(左)という謎めいた飲み物のみ。

燕の巣ドリンクは「餡蜜の汁」のような親しみやすい味だった。台湾コーラの味は例えるなら「子供の時に飲んだ薬シロップ」。この二つのドリンクを足して2で割ると度良い味だ。



↑毛沢東トランプ

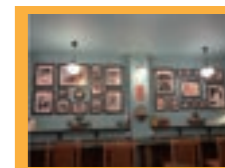
「ご立派な干し椎茸!」と思ったら、これは煎じて飲む漢方であった。ちなみにキノコであることには変わりなく、中国では「幻のキノコ」として珍重されているらしい。



↑靈芝(れいし)

## 萬来行 (ばんらいこう)

中華街の写真を収めた茶色の額縁と、水色の壁紙がオシャレな雰囲気を出している。



マラーコーはスーパーに売っているジャンボ蒸しケーキのような風味で、弾力があり食べ応えがあった。

## 点心コレクション



老維新 バンダ饅 380円

可愛くて食べるのがもったいないな〜と思いつつ大きくながりがぶりっ。生地がもちりし、ピンクの方は苺餡、白の方はチョコレートカスタード餡が入っており程よい甘さで美味であった。



鵬天閣 焼き小籠包 740円

緑の方はプリッとした海老が、白の方はジューシーな豚肉の餡が入っている。アツアツでかじって食べたら中の汁がほぼほ出てしまったことが残念だった。



菓香新館  
チャーシューメロンパンと肉饅 850円

肉饅は王道な美味しさで、チャーシューメロンパンは紹介した点心シリーズの中で一番美味しかった。生地が甘くてサクサク&甘辛チャーシュー餡の相性がvery good。一度は食べてほしい。

-MAP-



ほっと一息

# イタリア街 & ドイツフェス

アクセス

- ・イタリア街:都営大江戸線汐留駅より徒歩6分
- ・イタリア公園:都営大江戸線汐留駅より徒歩10分
- ・ラ・ヴィータ:東急自由が丘駅より徒歩5分
- ・オクトーバーフェスト:三田線御成門駅より徒歩1分

## ラ・ヴィータ 自由が丘



午後3時頃、汐留をあとにした一行は、更なるイタリアを求め、自由が丘へ。正面口からハイソという言葉が似合う街並みを5分ほど歩いたところに、目的地である「ラ・ヴィータ」はあった。オフィス街の汐留と比べ、落ち着いた繁華街、自由が丘の中にあるラ・ヴィータは「気付けばイタリアにいた」という気分させられる。ラ・ヴィータは自由が丘の一角にあるヴェネチアをイメージした商業施設。ジェラート屋さんやサロン、革製品店など、お洒落なお店が。

### Movie



ラ・ヴィータの中はどこもヴェネチアのような景色。写真を撮れば、まるで映画のワンシーンのようだ。記念撮影をすれば映画の登場人物に……なれるかは技術やら色々次第だが、まるで海外旅行に行ったかのような写真が撮れる。

## ヴェネチア旅行気分

ジェラートを食べるカップルたちを横目に、一行は散策を続ける。水の都、ヴェネチアをイメージしているだけあって、中央には川が流れ、レンガ造りの橋が架かっている。ここがラ・ヴィータの中心スポットのようで、写真撮影をしている人もいた。どうやらドラマの撮影場所に使われているようだ。街並みは赤・水色・クリーム色など、カラフルな建物が並ぶ。

### Bridge



→ 工事中の店舗に貼られていた貼り紙。こんなにお洒落な工事中の貼り紙ってあるんだ……。



### House?



川の中にボツと一軒家……?「犬小屋ってことは、犬、水の中歩きながらここ入るの?」と一行は困惑。サイズ感が可愛い。

## イタリア街 汐留

少し散策すれば、日本では珍しいポップな色合いの建物や、お洒落なイタリアンレストランを発見。広場に並ぶベンチを目にした一行は、「ここで写真撮ると映えるんじゃない?」と写真撮影を試みる。……といってもこのベンチ、空くのに時間がかかった。みんな優雅に休憩中なのだ。「わー、なんかおしゃれな車ある!」などとはしゃいでいると、やっとこさおしゃれなベンチが空いた。座って、無事撮影に成功。まるでイタリア旅行に行ったかのような写真が撮れた。

### Bench



→ 道路もレンガ敷きで、本当にイタリアの一角に来たような感覚になれた。

### Brick

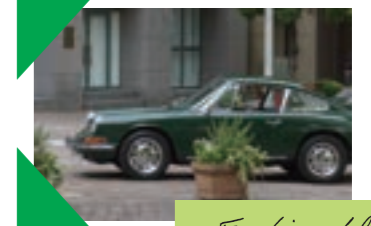


## 散策スタート

午後1時。汐留駅に集合し、宮崎駿の日テレ大時計を横目に、5分ちょっと歩く。高層ビルが立ち並ぶオフィス街の一角に、本日の目的地があった。そこにはイタリア地中海風の景色が。

## オフィス街の一角に

### Fashionable



## オクトーバーフェスト 芝公園

### Fes!!!



フェス会場には10店舗以上のドイツ料理店が集結!どれを食べようかとても悩む。会場内の舞台では時間によっては乾杯のショーなどをやっているみたいだが、ちょっと時間が早かったのか、メンズアイドルがパフォーマンスをしていた。これはこれで盛り上がっていていいかもしれない。

## Enjoy! Fes!!

午後4時、御成門駅に集合した一行は駅から出てすぐの芝公園へ向かう。目的地は9月2日~11日までの期間で行われていた芝公園のオクトーバーフェスト。入り口ではポップな看板がお出迎え。天気も晴れで、絶好のオクトーバーフェスト日和だ。

ドイツ民族衣装の物販もあり、食だけでなく様々なドイツ文化を楽しめる。



ビール ソラホフヴァイツェン 300ml 1100円。香り豊かなビール!ノンアルコールもあるので、未成年や下戸も楽しめる。コップはお持ち帰り可。



ソーセージ 1500円。様々なジュシーなソーセージが楽しめる。



シュニッツェル 1380円。ドイツ伝統料理。仔牛のカツレツで、きのこソースとの相性抜群!



### Food&Drinks



### Signboard

## イタリア公園 汐留

### pillar



イタリアといえば世界でもっとも世界遺産が多い国。汐留のイタリア公園に行けば、なんか古代ローマの時代からありそうな柱と一緒に写真を撮れちゃうよ!

## 本格的なイタリア式庭園

イタリア街を楽しんだあと、グーグルマップを開く。「あれ?汐留にイタリア街とは別にイタリア公園っていうのもあるみたいだよ?」ということで、一行はイタリア公園へと向かうことにした。

汐留駅からイタリア街とは反対の方向に、新たな目的地である公園があった。「貴族の庭園っばい!」という感想を抱く。こういう西洋式の庭園は左右対称になっていると聞いたことがある。なるほど。噴水を軸に綺麗に線対象になっている。

どうやら春・夏・秋・冬でエリアが分かれているようで、それぞれに対応した彫刻が立ち並んでいるみたいだ。

### Garden



### Statue



かの有名なミロのヴィーナス像もあった。肝心の綺麗なお顔が葉っぱで隠れてしまっているのはご愛嬌。

## ドイツ伝統の味

# 1 ねるねるねるねを作ってみよう!

30年以上愛され続けている知育菓子「ねるねるね」。色が変わったり、膨らんだりするからヤバいものが入っているんじゃないかと思っている人もいるかもしれないけど、実はその原理はとってもシンプル。中学理科の知識と市販の材料を使えば同じような反応を起こすことができるんだ。ということで実際にやってみよう!

## 用意するもの

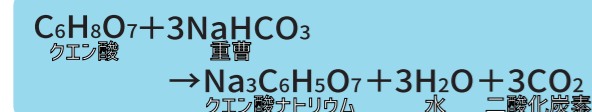
- クエン酸
- 重曹
- アントシアニン
- 増粘多糖類

## 作り方

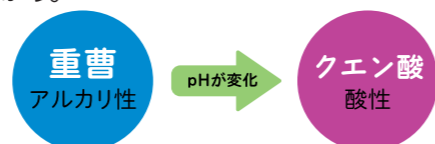
		
<p>① 今回使用する材料。アントシアニンはブルーベリーを使用しているよ。</p>	<p>② 重曹、増粘多糖類、アントシアニンを水に溶かす。</p>	<p>③ ②の水溶液に酸をクエンを加える。</p>
		
<p>④ 完成。</p>	<p>⑤ 実際に食べてみよう。</p>	<p>⑥ まずい。</p>

## 原理

- Q なんで膨らむの?
- A 重曹とクエン酸が反応して二酸化炭素が発生するから。



- Q なんで色が変わるの?
- A 水溶液のpHの値にアントシアニン色素が反応するから。



※この記事はほんやりとした化学知識で作りました。明確な根拠は無いので、悪しからず。

# 福生ベースサイドストリート

- ・デモデダイナー: JR青梅線牛浜駅より徒歩13分
- ・BLUE SEAL: 同駅より徒歩10分
- ・ベースサイドストリート: 同駅より徒歩10分



## HAMBURGER

午後1時。アメリカ風の街並みを綺麗に撮れることを期待したが、曇りになってしまい、人もまばらだった。福生に着いてまずは横田基地の写真を撮ることに決めた。

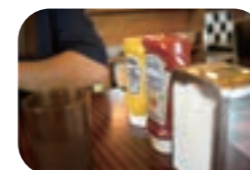
## 散策スタート!



.....が、なんとそこで職務質問されてしまう。目的を伝えて難を逃れたものの、危うく取材続行不可となる所だった。

最初に訪れたのは、デモデダイナー福生。1950-60年代のアメリカダイナーをイメージしたハンバーガーショップである。店内は、まさしくアメリカでお酒や飲み物が多く置いてあった。テーブルのケチャップ類も海外製品だ。

写真の料理は「B.L.T.バーガー」である。飲み物とポテトがセットだ。少し値が張るものの、見た目通りジューシーな肉でボリュームたっぷりだ。

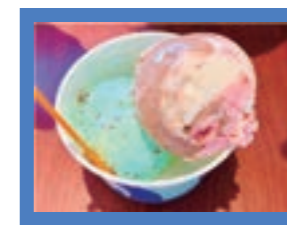


ポテトもお馴染みのハンバーガー店よりしっかりしている。ケチャップも濃厚で非常に美味しかった。



## BLUE SEAL

最後に訪れたのはBLUE SEAL。沖縄の米軍関係者のために設立されたい。



アメリカらしい雰囲気を持っており、アイスも非常に美味しかった。

## 雑貨屋コレクション

福生には、アメリカの製品を中心に扱った雑貨店も数多く存在する。ここでは雑貨が所狭しと並んでおり、宝探しのよう、数多ある品の中からお気に入りのものを見つける楽しさも味わえる。ここではそんな雑貨店を3店紹介する。



### ヨコタクラフト 松本民芸家具

ベースサイドストリートの象徴とも言える店である。外観が特徴的。



### APRILTONE

大通りから少し離れた場所にある店。食品の品揃えが多い。



### BIG MAMA

大通り沿いにある店。昔のアメリカンな雑貨を豊富に揃えている。



不毛なドライブの参加者のみなさん



**たーくん**  
唯一のOB。大学生のノリに付き合わせてしまい本当に申し訳ない。参加してくれて本当にありがとうございます。



**しゅん**  
イトカワ、けんたろうより1歳年上だが、体力には自信あり。あとこのポーズな。



**けんたろう**  
モンスターエナジーを常飲しているカフェイン中毒者。そんなにうまいかあれ。



**イトカワ**  
企画の発案者。4人の中でも一番体力がないのになぜこんな企画をやろうと言いついてしまったのか。



眠ったら即下車ドライブ始まるよ

眠ってしまったらその場で車を降りなければならぬ。たとえそれがどこであろうと。このドライブの唯一にして絶対のルールだ。  
ドライブの参加者はイトカワ、けんたろう、しゅん、たーくんの4人だ。さすがに運転手が不眠なのは危険なので、きちんと睡眠をとる運転手2人にも同行してもらう。  
ドライブのスタート地点は東京の新宿。13時に出発し、24時間後の翌日13時に新宿に戻ってくる。その間、眠ることなく無事帰ってくるのができれば完走となる。24時間くらいならいけそう、と思つたかもしれないが車に乗っているときの異常な眠気はみなさんも経験があるのではないだろうか。彼らはその眠気に耐えることができるだろうか。6人で車に乗り込み、この不毛なドライブの幕があがる。

ルールはただひとつ  
ねむったら  
その場で下車

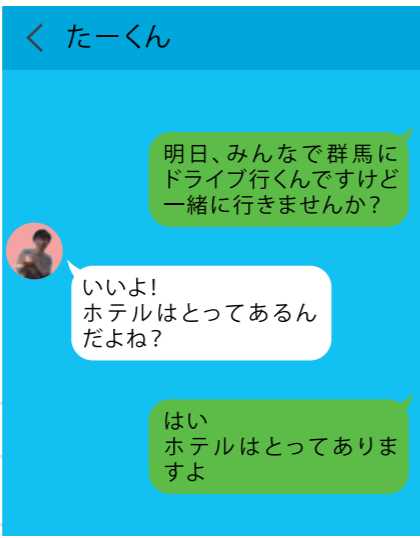


車は新宿を出発し、前橋を目指す

一行は新宿のニッポンレンタカーを出発し、群馬県前橋市を目指す。前橋が目的地であることに特に理由はない。東京からちょうどいい距離感だったというだけだ。ルートは左の通り。まっすぐに前橋を目指す。高速道路を使えば2時間程度の道のりだが、今回は下道で4時間弱かけて向かう。



たーくん「今日ホテルとってあるんだよね？」



たーくん「今日のホテルってどんな感じのところなの？」

しゅん「いや……、今日ホテル取ってないですけど。」

たーくん「は……？」

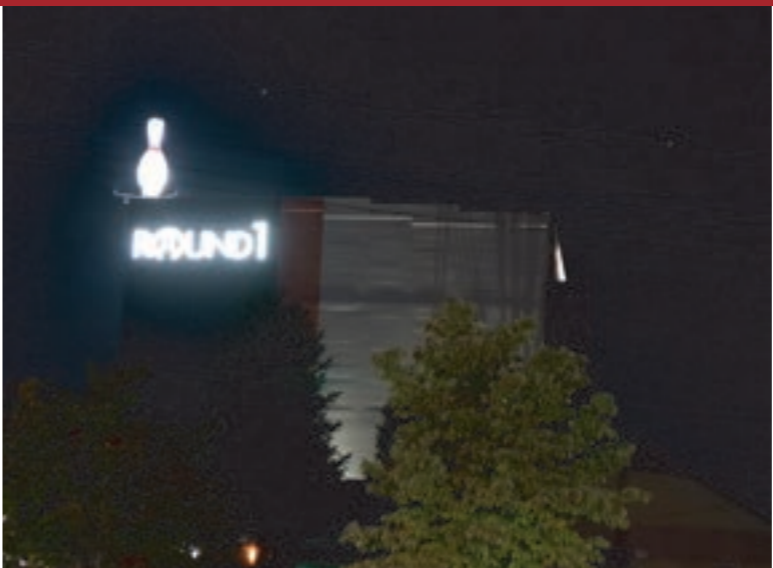
イトカワ「それと伝えてなかったんですけど、眠ったらその場で車から降りてもらおうとゆるしくお願いします。」

たーくん「は……？」

# 18時、前橋到着

途中昼食などを挟みつつ、18時頃に前橋に到着。一晩中運転し続けるのは危険なので、ドライバーの2人には当然ホテルを予約してあるが、プレイヤーの4人にホテルなどあるはずがない。新宿に帰るまでが即下車ドライブなのだから。

4人の今夜の滞在先はこちらだ。ラウンドワン前橋店。当然店内でも睡眠をとることは許されない。



# ラウンドワン内の様子は全部カットです

ラウンドワンでは24時間スポッチャやボウリング、カラオケを楽しむことができる。一晩中遊び続けるのにはうってつけのスポットだ。

しかし、ラウンドワン内での様子は本筋ではないので割愛。

なんとか4人は朝6時までラウンドワン内で一睡もすることなく遊び続けた。大学4年生で体力ないな……。ホテルでしっかりと睡眠をとったドライバーに迎えにきてもらい、車に乗り込む。勝負はここからだ。

車は新宿へと走り出す。ここから4時間弱のドライブが始まる。全員ラウンドワンでへとへとのため口数は少ない。どうしたら起き続けられるのか。それ以外は考えられない。

▼ロデオマシーンから落下するしゅん  
(面白かったのでこの写真だけ載せておきます)



# 今から4時間のドライブはどう考えても無理

## 一周まわってもはや元気

一行は群馬県を抜け、埼玉県の深谷市、熊谷市と進んでいく。少しずつ街の様子も変わり始めてきており、東京が近づいている実感が湧いてくる。この時点で4人は前日の朝から24時間以上起き続けており、一周まわってもはや元気になってきている。

## 感動のエンディング

いよいよ東京都内に入り、ゴールの新宿まで残り30分程度となった。周りの景色も見慣れたものになり始め、なんなら別にここで降りられてもそんなに問題ないかと一行は勝ちを確信。頭の中ではサライが流れ始めている。その後特になんの展開もなく、新宿に到着。4人は無事にこのドライブを完走してしまつた。誰も欠けることなく帰ってこれたのは喜ばしいことだが、これでよかったのかなあ……。



## 今ここで降りされたら終わる

前橋から新宿へと向かうルートの途中には絶対に寝てはいけないエリアが存在する。そのエリアで降ろされたら、最寄りの駅まで徒歩約1時間、さらにそこから東京まで電車ですら約2時間かかる。もしここで降ろされてしまつたら、諦めてタクシーを呼ぶ方が賢明なんじゃないか……？



Illustration of a car with a person sleeping. Text: **全員完走** (All completed), **眠ったら即下車ドライブ** (If you fall asleep, get off and drive), **Get off, as soon as sleep.**



東京メトロ

# 歩いて スタンプラリー

V.S.カーニバル

10月某日。残り半年の学生生活を過ごしている4年の伊藤にサークルのOBからある連絡が届く。東京メトロで開催されている全駅スタンプラリーの広告の写真と共に「電車で回る俺ら社会人と徒歩で回るお前ら学生、回った駅の数で勝負するぞ」というメッセージ。電車に乗る財力はあるが体力のない社会人と、体力はあるけどそこまで交通費にかけられない学生の対決か。.....成程。別に学生でも電車くらい乗れるけどな、と思いつつも、快諾の返信をした伊藤は同時に同期4人に誘いの連絡を送った。

- 1.制限時間は1日以内。途中終了は可。
- 2.OBは電車、学生は徒歩のみで移動する。

ルールはこの2つのみ。学生生活の最後に自らの限界に挑む覚悟で、一行はスタート地点の渋谷に向かった。

途中  
合流



伊藤  
Kentaro Itoh



大内  
Kuon Ohuchi



大貫  
Shun Ohnuki



河野  
Takumi Kohno



山田  
Kohsuke Yamada



小川  
Kohta Ogawa

次頁  
Next stop is .....



# NO FURRIPE, NO LIFE?

「MESS」は「めちゃくちゃ」とか「寄せ集め」って意味。  
「やりたいことをかたちにする」っていうこの団体のいちばんのモットーを最後の最後に突き詰めたくて、あえて統一したテーマは設けていない。  
正直なところ、『MESS』は内輪と自己満の極致だ！

駿河台出版

77-ペーパーボ



# WHERE?

一行は次の目的地である若松河田に到着したものの、駅を前にしてやっとこの駅が東京メトロではなく、都営地下鉄しか通っていないという事に気付く。やよい軒で癒した心は一瞬でしぼんだ上に、次の目的地は早稲田方面。先は長い.....。

# チツ!

「明大生」とは「早稲田落ち」とほぼ同義。我ら明大生から見ると高田馬場は天敵の集まる場だが、実際に目にするのは路地で飲み、大声で叫ぶ学生たち。コイツらより社会的には下でも人間的には上だと自分達に言い聞かせ、足早にその場を去ったのであった。



22 池袋 Ikebukuro Sta.

23 東池袋 East Ikebukuro Sta.

24 護国寺 Gokokuji Sta.

25 江戸川橋 Edogawabashi Sta.

26 神楽坂 Kagurazaka Sta.

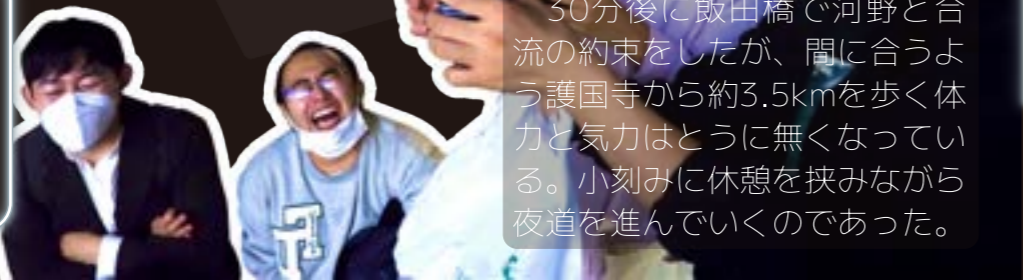
次頁 Next Stop is.....

13時に始まったこの企画も日をまたぎ、まだまだ元気な池袋を通過して護国寺へ。心身ともにボロボロになりつつある一行はコンビニに立ち寄り。山田と大内がホットコーヒーを買ったものの、違う口から冷たいミルクが出るというサーバーに遭遇。何もかもがオーダーと違う最弱個体に疲れと深夜テンションから爆笑した一行は、意図せず元気を取り戻したのだった。

## 河野、今から来るらしいよ

終電も終わりつつある夜中、山田から驚きの事実を知らされる。「河野が今から来るよ！」気でも狂ったのかと思ひ詳細を聞くと、山田と河野は数時間後に東京駅から成田空港に移動しそのまま北海道旅行とのこと。気は狂っていたようだがこれぞ大学生である。

30分後に飯田橋で河野と合流の約束をしたが、間に合うよう護国寺から約3.5kmを歩く体力と気力はとうに無くなっている。小刻みに休憩を挟みながら夜道を進んでいくのであった。



19 東新宿 East Shinjuku Sta.

? 若松河田 Koko Doko? Sta.

20 西早稲田 West Waseda Sta.

21 高田馬場 Worst Sta in Tokyo

13時。集合予定の時刻に間に合ったのは5人中わずかに1人。15分ほど待ってやっと全員が揃ったものの、悪びれもせず最後に到着した大内が「コメダ行かない?」と提案する。コイツ.....と内心思いながらも、まずは作戦会議のために一行は道玄坂のコメダへ歩き始めた。

## てか何で一日歩くの?

コメダを出た後、銀座線に沿って赤坂方面へ。数十分が経過したところで誰かがこの企画自体への疑問を口に出す。「てか何で今から一日歩くの?」禁句である。

06 赤坂 Akasaka Sta.

07 溜池山王 Yonashi Sta.

08 虎ノ門ヒルズ Toranosuke Sta.

09 虎ノ門 Toranomom Sta.

10駅目となる霞が関にて、国会に到着。厳重な警備の中で髭モジャのお爺さんが謎の楽器を鳴らしているという奇怪な状況に遭遇。出現座標のバグ.....?

14 四ツ谷 Yotsuya Sta.

13 麹町 Koujimachi Sta.

12 永田町 Nagatacho Sta.

11 国会議事堂前 Gijidomae Sta.

15 四谷三丁目 Yotsuya 3 Sta.

16 新宿御苑前 Gyoenmae Sta.

17 新宿三丁目 Shinjuku 3 Sta.

18 新宿 Shinjuku Sta.

19時、新宿に到着。ゴミのような人溜まりに辟易しながらも、晩御飯のためにやよい軒へ入店。隣に座るお兄さんたちのかなり過激なヤリオン話とは裏腹に、やさしい味の定食は一時の安息を与えてくれる。男子高校生の時のような勢いでおかわり無料のご飯を限界まで詰め込み、いざ夜の東京へ。

01 渋谷 Shibuya Sta.

02 表参道 Omotesandou Sta.

03 外苑前 Gaienmae Sta.

04 青山一丁目 Aoyama 1 Sta.

05 赤坂見附 Y 15m Finish Sta.

10 霞ヶ関 Kasumigaseki Sta.

# TOKYO



# DAMN!!

27  
飯田橋  
Jinseidoumo Sta.

28 後樂園  
Kourakuen Sta.

29 本郷三丁目  
Hongou 3 Sta.



真夜中参戦でダブルピースの河野。5人が今まで地獄を見たことは、この男には知る由も無いようだ。

25時半。集合予定時刻から約30分遅れて、一行は河野の待つ飯田橋に到着した。開始から約12時間歩きっぱなしの5人とは対照的に、この企画を終えた後北海道に飛び立つ河野の表情は晴れわたっている。

おっすおっす W

30  
御茶ノ水  
Best Sta in Tokyo



椎名林檎の歌う丸ノ内線を池袋、後樂園と逆行し、最初に語られる御茶ノ水に到着。何といてもこの地は我ら明大生のホームたる場所である。たまの夜、街に繰り出す時に聴きたくなるのがあの楽曲だが、今日ばかりは全くと言っていいほどそんな気分にならない。

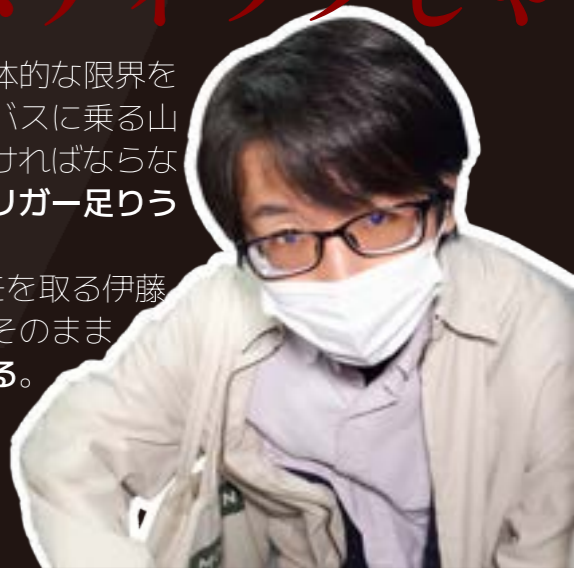
依然テンションの高い河野に感化されつつある5人は少しずつ元気を取り戻していく。これが元気なのか狂気なのかは知る由もないが.....。

街は時間など関係なく人の生活を照らす、人を見かけることはほとんどない。いつもと違う東京の様子は少し不気味に感じられる。

## 何が丸の内サディスティックじゃ

元気を取り戻したと言ってもあくまで心の話。身体的な限界を迎えつつあることに何ら変わりはない。成田行きのバスに乗る山田と河野を送るために最低でも東京駅までは行かなければならない一行にとって、そこまでの道程は心を再び壊すトリガー足りうるのだ。

御茶ノ水で早速壊れた男が1人。編集のためにメモを取る伊藤の脚にいきなりガチローキックを見舞った大内は、そのまま無言で近くの証明写真機に入ってこちらを睨んでいる。人品を疑うどころかまず人なのかも分からなくなってしまった.....。雑誌制作の4年間で色々な企画を行ってきたが、この企画、ダントツでヤバい。



大内の奇行がきっかけになったのか、もう少しで地獄の時間から解放されるといふ期待感からか、他のメンバーも徐々に狂気に呑み込まれていく。ローキックのダメージからダウンになった伊藤を除き、小川と山田は「走った方が疲れねえ」という超謎理論から短

距離走を繰り返しては倒れる。疲労の溜まっていない河野は言わずもがな元気。大内は継続して睨みを利かせながら周囲を攻撃している。合法でハイになりたいキミ、今すぐ歩け。

32 神保町  
Jinboucho Sta.

31 新御茶ノ水  
Shin Ochanomizu Sta.

極めつけは大貫だ。リーダーとして今まで制作を引っ張ってきたこの男は泰然自若の言葉が似合う偉丈夫だが、淡路町に差し掛かったところで驚愕の提案をする。「東京駅まで走ろうよ！」ここから距離にして約2km。山田と小川とは格が違う。嵐の『Happiness』を流しながら東京駅方面に消えていった彼は、何か別の生物のようであった。

## HAHA!(猿叫)

ゆっくりと歩いてゴールとなる東京駅に近付くと、道端には灰になった大貫の姿が。約15時間を共にした仲間とあっても5人は見向きもせず東京駅へ向かう。「皆と一緒にゴール」などという考えはなく、眼中にあるのは目先のゴールのみだ。ちょうど42km。フルマラソンと同じ距離を踏破した一行は祝いの言葉も交わすことなく解散するのであった。

悪夢のような道程が目立ったこの企画だが、元はOBと駅数を競うものである。別日に決行したOBに結果を聞いてみる。

全部で9駅だわ!

.....え?  
勝利。しかも大差での勝利だが、6人に残ったのは優越感などではなく、節々が痛む身体のみ。試合に勝って勝負に敗けたとはこのことである。凄まじいラストで我らのスタンプラリーは幕を閉じた。こんなサークル潰れたらいいのに.....。

33  
淡路町  
Awajicho Sta.

34 大手町  
Otemachi Sta.

35  
東京  
Saihate Sta.

09 OB Adult v.s. 35 学生 Young Adult

学生の勝利  
end up in vain



# 編集後記

**正岡 昂**  
 フリペにいた頃を思い出せ。  
 RUNNING IN THE "90'S"  
 /MAX COVERI  
 7期企画部長の任命責任

**山田 皓祐**  
 最後に笑うのは、ひたむきで真面目な奴  
 ヨミガエレ/フランシュシュ  
 →近藤 いずみ  
 僕をこんなに変態にしたのは貴方です。  
 謝ってください。

**石橋 彩花**  
 その一歩、足を踏み出した あなたはと  
 ても強い人 誰も居ない道を行け  
 あのデパート/日食なつこ  
 →ユニゲ制作に携わった方々  
 大学1年の時、イラレ持っているのにデー  
 タ入力に協力しなかったこと。

**質問**  
 辛くて仕方がない時に  
 自分へ伝えたいこと  
 自分の葬式でかけたい曲  
 フリペの人に謝りたい/  
 謝られたいこと

**糸川 隼介**  
 とりあえず寝ろ  
 リライト  
 /ASIAN KUNG-FU GENERATION  
 誰とは言いませんが、遅刻するときは  
 到着する時間を正確に伝えてください。  
 誰とは言いませんが、人の家で喧嘩しな  
 いでください。それとみんなを甘やか  
 すぎてしまったかもしれません。ごめんが  
 さい。社会に出てから苦労しない  
 ことを祈ります。

**山口 健太**  
 道は拓けるさ  
 葬送行進曲  
 ギリギリの時はすみません

**三橋 柚月**  
 「チーズフォンデュ 失敗」  
 の動画を見よう  
 ふめつのころ/tofubeats  
 →大内 久遠  
 貸した漫画が返ってきてませんが、多分  
 もう読まないのでもそのまま借りパクし  
 てください。

**近藤 いずみ**  
<https://jimbocho-counseling.jp/>  
 ultra soul/B'z  
 →山田 皓祐  
 訴えられないように気を付けて

**出崎 壮**  
 迷わず行けよ。行けば分かるさ。  
 Gamble Rumble/m.o.v.e.  
 →広報部長引継ぎに関わった後輩の方々  
 色々手間かけました。すみません

**久我 悠理**  
 「押しもだめなら引いてみな」  
 (ドラえもん)っていう回答を小学生の卒  
 業アルバムでしてたから、そうするとい  
 んだと思う  
 VIVA!薔薇色の人生/カントリーガールズ  
 →4年次参加のみんな(主に石橋)へ  
 編集担当しておいて全然活動行けなくて  
 ごめんなさい

田口 結 (体調不良により涙の欠席)

乗り越えた壁が自分を守る盾となる  
(ケツメイシ ライフイズビューティフルより)

エンディングテーマ/amazarashi

私に謝らりたいこと  
あるやついる???



# 編集後記

大内 久遠

人生って死までの暇つぶしですよ

Over Soul/林原めぐみ

→伊藤 健太郎

## 卑怯者!

小林 大哲

想像したくないです。幸せになってね。

あんまり覚えてないや/Mr.Children

→大内 久遠  
久遠くんのせいで企画倒れました。  
面白そうな企画だったのに。

河野 拓生

### 入社拒否って現実逃避!

愛の悲しみ/クライスラー

→みんな  
2回に1回くらいは遅刻してすみません。

### 反省はしてます。

質問

辛くて仕方がない時に  
自分へ伝えたいこと

自分の葬式でかけたい曲

フリペの人に謝りたい/  
謝らりたいこと

加治 美羽

人生なんてしょせん死ぬまでの暇つぶし

アルカイクセンチメント/アカシック

謝罪じゃないけど、自制しないで  
もっと皆と遊びたかった

大貫 俊

きみは死んだらおしまいだから、だから私は何度だって、死ぬなっていうし、世界を憎もうっていうよ。

## 光/HO6LA

→大学生の間に粗相で迷惑かけた皆様  
人のお家でけろったり、  
合宿所的女子トイレの目の前で  
けろったり、  
取材だからと自宅でちゃんぽんして  
けろったりなど、数々の粗相でご迷惑をおかけし  
誠に申し訳ございませんでした。  
4月からは社会人としての自覚を持って  
きちんと精進して参ります。  
引き続き何卒よろしく願いたします。

武田 迪子

死んでないからだいじょーぶ  
(T\_T)\(^\_^)!!

かわいくてごめん  
/HoneyWorks

→大内 久遠  
バイト中黙って久遠のグミ食べてごめん  
なさい

伊藤 健太郎

### いっぱいお酒飲もうや あなた/宇多田ヒカル

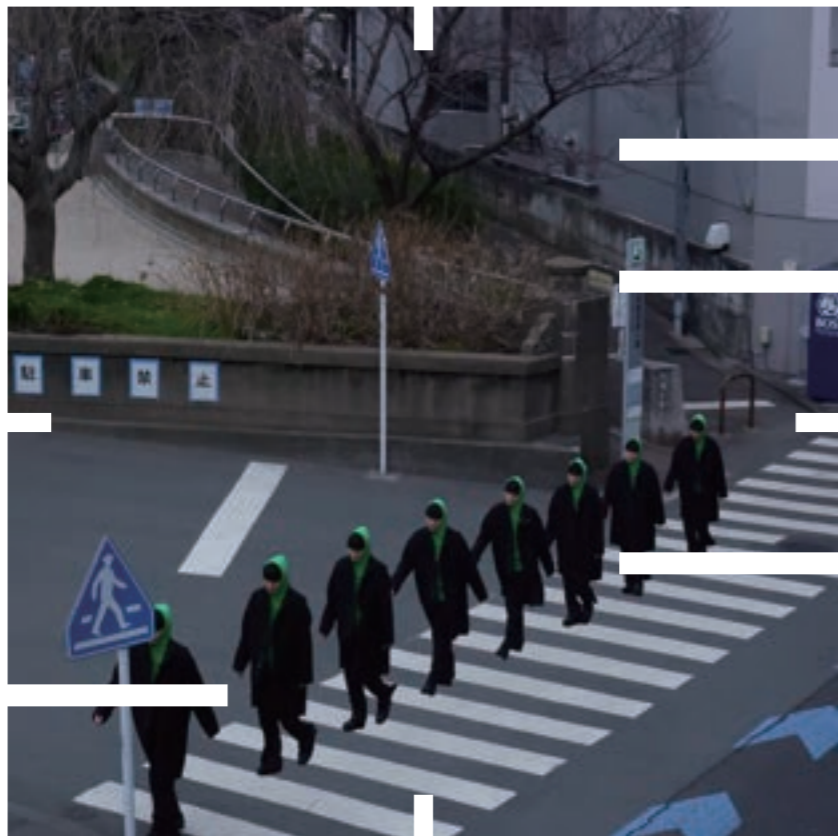
→田口 結  
風呂入って泣きながら電話かけてくるの  
やめてください

小川 洸太

とりあえずまあ、なんとかなりますよ

### WORLD/SEVENTEEN

→編集部みんな  
編集、1年かいたのに全く編集作業が  
出来なくて、すみませんでした。



77-<sup>①</sup>ア-<sup>②</sup>ハ-<sup>③</sup>ク-<sup>④</sup>ホ